

京丹後市総合計画・基本計画の体系

将来像と基本理念

基本方針

計画項目

ひとみずみどり 歴史と文化が織りなす交流のまち

地域力

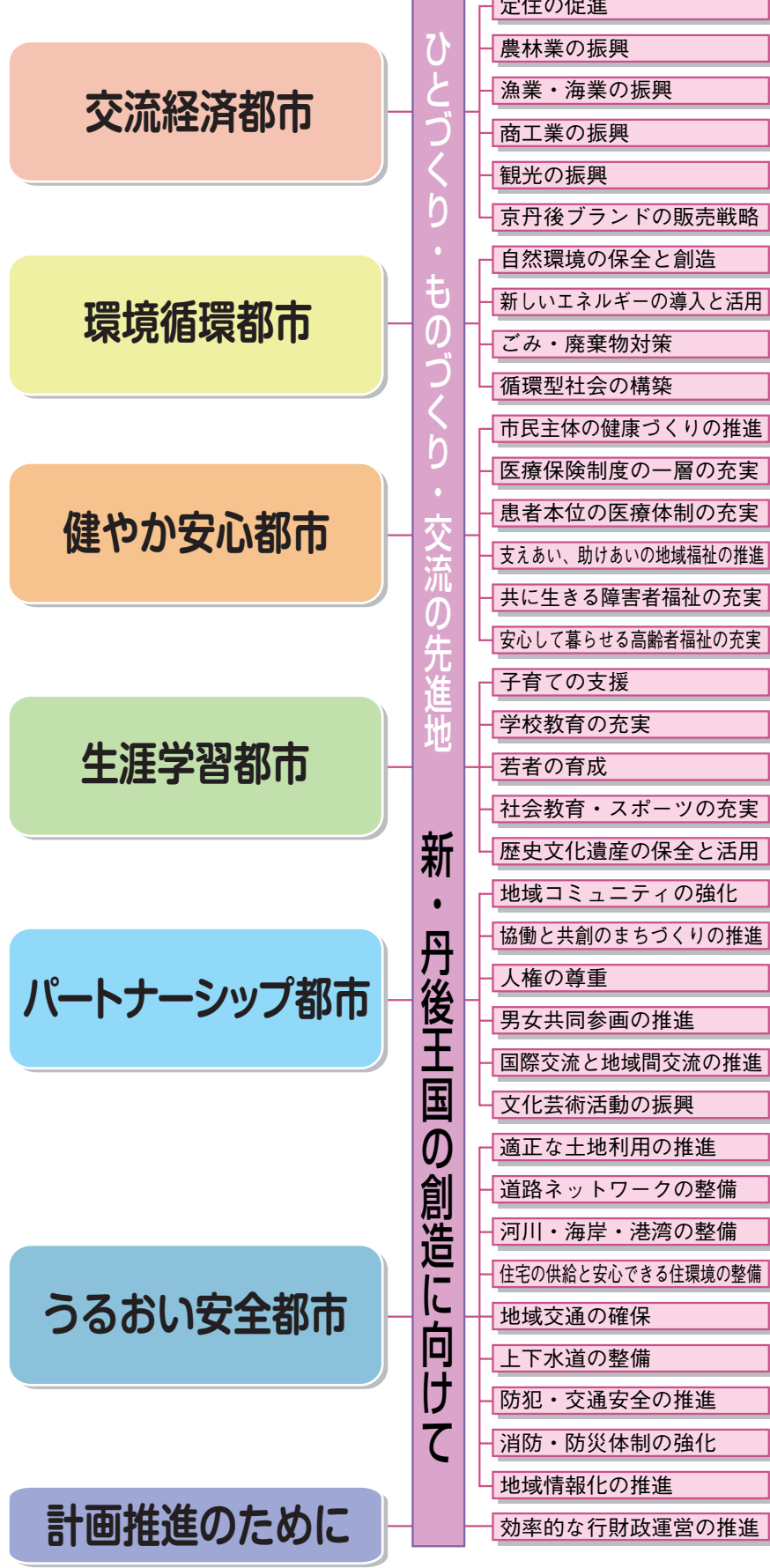
豊かな自然や歴史・文化の恵みを活かし、世界に誇れるまちづくりをめざします

安心力

ともに支え合い、安心して暮らせる健康・福祉のまちづくりをめざします

活性力

ひとが育ち、夢がふくらみ、未来に飛躍するまちづくりをめざします



平成21年度の主な仕事をご紹介します

※4つの柱（P4～P7）で掲載しました事業も総合計画の項目別に再掲しています。

I ひと・もの・ことが行き交う 交流経済都市

にぎわい創出プロジェクト構想

1 定住の促進

京丹後の魅力を発信し交流人口の増加へ

■京丹後ふるさと応援団運営事業
【総務費】（継続） 228万円
（企画総務部 企画政策課）

本市の魅力を全国に発信し、交流人口の増加と定住の促進を図るため、「京丹後ふるさと応援団」を組織し、本市の発展を応援してくれる人々の輪を全国に広がっています。また、団員の中から「京丹後ふるさと応援大使」を委嘱し、本市をPRする特製名刺を全国で配布するなど京丹後の魅力発信の取り組みを行っています。

昨年は、京都市で団員交流会を実施しましたが、今年度は、団員にお越しいただき、本市を会場とした交流会を予定しています。

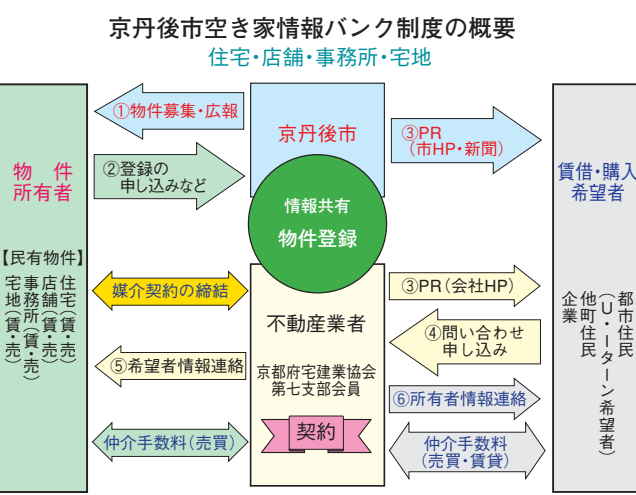
- 入団資格 本市以外に在住のかた
- 入 団 費 1,000円（毎年必要）
- 特 典 年4回の会報誌送付、市内協賛店での優待特典など



京丹後ふるさと応援団交流会

■空き家情報バンク運営事業
【総務費】（拡充） 10万円
（企画総務部 企画政策課）

平成20年度に制度化した「京丹後市定住空き家情報バンク制度」のPRのためパンフレットを作成し、主に田舎暮らしを希望するかたへ広く配布することにより、本市への移住および定住者の増加を図ります。



■水と緑の里活性化推進事業
【総務費】（拡充） 69万円
（企画総務部 企画政策課）

過疎・高齢化する集落などを対象に、平成20年8月に設立された「百歳長寿京丹後市水と緑の里連絡会」において、集落などの活性化に向けた体制づくりを目的に、先進地視察研修や事例勉強会などを実施するとともに、本市が加盟する「全国水源の里連絡協議会」との連携活動を行い、市内の集落および地域の活性化を推進します。



百歳長寿京丹後市水と緑の里連絡会
（旧京丹後市過疎・高齢化集落等連絡会）を発足